

“ ROTARY : MAKING A DIFFERENCE “

西条 RC 2017-18 テーマ「足元を見つめなおしてみよう！ロータリーに変化を」



ロータリー：
変化をもたらす

国際ロータリー第 2710 地区 グループ 8

西条ロータリークラブ 週報 No.2621 2018 年 3 月 31 日 (4/5 の振替) 4 月第 1 例会

本日のプログラム < 家族花見例会 >

3/29 会長時間 金好会長



皆さん、こんにちは。今年度の我が西条クラブにとって最も大きなイベントでありました IM が、無事にそして盛大に開催することができました。前垣ガバナー補佐様、新開 IM 実行委員長はじめ実行委員会の皆様、会員の皆様本当にお疲れ様でした。他クラブの皆様からも大変ご好評頂き、意義ある IM を開催する事が出来たかなと感じております。有難うございました。

今回、ご講演頂きました安藤忠雄先生のお話のなかには、今後の我々ロータリークラブの奉仕活動へのヒントがたくさん含まれていたと思います。そして「未来からの発想」と話されたロータリー活動に対する考え方も一つのヒントでもあったかなと考えております。未来の地球環境を考えながら、我々も行動していかなければ

ならないと本当に考えさせられた内容であったと思います。

さて本日の卓話は、早いもので山田会長エレクトの PETS のご報告であります。後ほどは宜しくお願い致します。という事は今年度も残り少なくなってきた事を意味しているわけでございます。ひそかにほくそ笑む自分がありますが、お許してください。そして明後日 31 日は、花見例会であります。皆さん、咲き誇る桜を堪能しながら楽しい時間を過ごしましょう。宜しく申し上げます。最後に言い忘れるところでした。IM 実行委員会のなかで記念誌部会の皆様は、これからが大変でございます。宜しくお願い致します

出席報告

会員数	39名	出席者	30名
欠席者	6名	免除者	3名
来訪者	0名	出席率	79.44%
前回の欠席	7名	マークアップ	6名
		通算出席率	99.72%

委員会報告

○3月31日の花見例会について

幹事報告

○4月5日例会：休会

○4月12日 理事・役員会開催

○中央公園の石碑移転について

お祝い時間

○連続 100%出席 平賀会員 武島会員 (1年)

スマイルボックス

○IMご苦労様でした 27 会員

○連続 100%出席おめでとうございます (武島会員)

○結婚記念日おめでとうございます (廣幡会員：15 周年)

○「3月31日閉院致します。長年ありがとうございました」

(宇治木下院)

○「この4月で75歳を迎えます。小早川歯科は3月末を

もって閉じることと致しました。後は山田歯科として

新たに出発します。ありがとうございました」(小早川会員)

○4/2私の長男が小早川先生のご厚意により小早川歯科を承継

させて頂くこととなりました。」(山田会員)

◆◆◆ プログラムの予告 ◆◆◆

4月19日(木) 会員卓話 柳本 良逸会員

4月26日(木) 新会員卓話 三名田多佳男会員

5月3日(木) 国民祝日(憲法記念日)

5月10日(木) 西条RC 創立54周年記念例会

5月17日(木) 中学校訪問例会(奉仕プロジェクト委員会、職業奉仕委員会)



本日は、去る3月18日(日)ホテルグランヴィアで行われた 会長エレクト研修セミナー(PETS)を受講した内容について報告をさせていただきます。今まであまり熱心にロータリーについて勉強をせず、逃げ回っておりましたので、先輩 後輩 諸兄から見ると、そんな当たり前のことを報告するのか、と言われる恐れを危惧しながらも正直にお話をさせていただきます。短時間でスライド作成をしたもので見苦しい点もありましようがご容赦ください。

次年度RIテーマと地区運営方針

ガバナーエレクト 吉原 久司

PETS 平成30年3月18日(日)

2018-19年度RI会長 バリー・ラシン

East Nassau ロータリークラブ
(バハマニュープロビデンス島)
医療機関顧問

2018-19年度RI会長テーマ
BE THE INSPIRATION
「インスピレーションになろう」

バリー・ラシン次期RI会長 メッセージ要旨(1)

「ロータリーのビジョン声明

私たちロータリアンは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人々が手を取り合って行動する世界を目指しています。」

奉仕における「持続可能性」をロータリーでの合言葉としましょう。真剣にそう思うなら、10年後、20年後、50年後、また100年後の世界、私たちの活動が終わった後(この世をさった後)にも末長く続く変化を生みます。私たちが決して会うことのない人、最愛の人を含め子や孫たちの世代の人に対しての変化をもたらしましょう。

バリー・ラシン次期RI会長 メッセージ要旨(2)

「ロータリーの魂、すなわち、より良い世界への切望、そして、より良い世界を作ることは可能だという、心の奥深くにある真の自覚を呼び起こすことから始めてください。

それを今晚、この場で一緒に、「インスピレーションになろう」という2018-19年度のテーマとともに始めてもらいたい」

ロータリー賞について

ロータリー会長賞より変更

ロータリークラブ対象のロータリー賞は、ロータリー戦略計画の優先事項を支えるために、次に挙げられた活動項目を達成したクラブを讃えることを目的としています。

クラブはこれらの項目を達成するために丸1年間をかけて取り組みます。

**クラブのサポートと強化
人道的奉仕の重点化と増加
公共イメージと認知度の向上**

バリー・ラシン次期RI会長の目標

優先項目 1

「クラブのサポートと強化」に関する目標

1. 現会員を維持する
2. クラブの会員数を増やす
3. 新クラブを結成する
4. 女性会員、40歳未満の会員、ロータリーに入会するローターアクターの数を増やす

バリー・ラシン次期RI会長の目標

優先項目 2

「人道的奉仕の重点化と増加」に関する目標

5. ポリオ撲滅活動への現金寄付と地区からのDDF寄付を増やす
6. DDFを利用した地元や海外での地区補助金ならびにグローバル補助金を増やす
7. インターアクトとローターアクトが地元のロータークラブや地域社会と一緒に、奉仕プロジェクト(環境関連プロジェクトを含む)に参加するよう促す
8. 年次基金への寄付を増やし、2025年までに20億2500万ドルの恒久基金を達成する。

District Designated Fund (DDF)地区別活動資金
システムにより、ローター財団に寄付をした地区の年次寄付は、3年後に50%がDDFになり、地区が選択したプログラムに使うことができる。また、恒久基金の運用利益の50% DDFとなる。

バリー・ラシン次期RI会長の目標

優先項目 3

「公共イメージと認知度の向上」に関する目標

9. ポリオ撲滅におけるロータリーとロータリアンの役割の周知を図る
10. ロータリーへの認識を高め、「世界を変える行動人」キャンペーンを推進する
11. ロータリーショーケースとアイデア応援サイトを利用したり、クラブ史を記録することでロータークラブのプロジェクトに対する認識を高める

2018-19年度ロータリー会長特別賞

ロータリークラブ ロータリー賞の必要項目を達成し、さらに以下の追加項目を達成:

- 1項目達成で「シルバー賞」
- 2項目達成で「ゴールド賞」
- 3項目達成で「プラチナ賞」

- ・会員5名以上の純増を達成する。
- ・毎月少なくとも4回、ソーシャルメディアでクラブとその奉仕活動を紹介し、「世界を変える行動人」としてのクラブ会員の姿を示す。
- ・リーダー育成プログラム、自己啓発プログラム、専門能力開発プログラムのいずれかを開始または継続して、会員のスキルを養い、会員であることの価値を高める。

地区ガバナー信条と地区運営方針

ガバナー信条

「輝こうロータリー ふたたび！」

基本的目的

「仲間を増やそう、すべてはそこから始まる」

地区ガバナー信条と地区運営方針

ガバナー信条

「輝こうロータリー ふたたび！」

基本的目的

「仲間を増やそう、すべてはそこから始まる」

重点運営方針(1)

- ① 藤中年度に継続して2016年規定審議会での決定事項の各クラブへの深化と情報収集
- ② クラブの活性化を支援し、新クラブを設立し、会員増強する(特に女性・若人)
- ③ がん予防の普及推進とモニタリング
- ④ ロータリー財団への寄付と補助金の積極的な活用

重点運営方針(2)

- ⑤ 好ましい公共イメージを推進し、地区のスポークパーソンとなる
- ⑥ 地区戦略委員会とクラブ戦略委員会との連携・協力
- ⑦ 米山記念奨学会事業の理解と支援
- ⑧ インターアクトクラブ、ローターアクトクラブ、RYLA、青少年交換の増強・支援
- ⑨ IT、SNSの活用促進

会員基盤を整える

—ロータリーを知り、ロータリーを楽しむ

パストガバナー 西村栄時

ロータリー会員の増・強？

- ＊「増」は、会員の増員。ロータリーにふさわしい新しい会員を意欲的に熱意を込め勧誘し、獲得し増やす。
- ＊「強」は、会員に“魂”を入れ、組織の体質を強化する。

ロータリーの『職業奉仕』

『買う人の身になって物を売り
使う人の身になって物を作り
受ける人の身になってサービスする』
相手の立場に立って考え
他人のために役立つ行動をし
謙虚で思いやりのある行為

ロータリーは、職業倫理を重んじる職業人の集い、個人で社会に貢献・奉仕する職業人の集う組織
ロータリーは、単なる奉仕団体ではなく、職業人の実践哲学、優れた倫理運動、自己研鑽・啓発の場

ロータリーの心は

人生を歩む上で一番大切なことは

恕

己の欲せざるところ
人に施すことなかれ

ロータリーの例会

ロータリーの確信。出席は活力のパロメーター

- ・ロータリーは『例会への出席から始まる』
- ・Enter to Learn, Go Forth to Serve
- ・『入りて学び、出でて奉仕せよ』
- ・異業種の仲間と互いに切磋琢磨し自己啓発する場。
- ・謙虚な姿勢と思いやりの心で豊かな人間性を養い、奉仕することを学ぶ。例会は『人生の道場』
- ・ロータリアンの心を癒す憩いと安らぎの空間・オアシス
- ・激励し、祝福し、知恵を授けあう思いやりに満ちた感動の空間
- ・元気を奮起させる再生工場

次週を待ち遠しく感じる例会に

世界で良いことをするグローバルな組織

ポリオ撲滅

ポリオウィルスは脊柱の細胞を傷し破壊する。筋肉が動かなくなり、肺や横隔膜の筋肉に及ぶと呼吸ができなくなり死亡する。

1979年 3HPプログラムの一環、フィリピンでポリオ予防接種。
1980年 規定審議会で『2005年に撲滅』を承認。
125カ国、毎年35万件感染
2000年 20カ国、719件に減少 2014年 発症数359件
2015年 発症数74件 2016年 発症数37件
2016年 発症数37件 2017年 発症数22件
2018年(1～2月) 発症数3件(アフガニスタンのみ)

ロータリーには

『四つのテスト』を行動指針に

『中核となる5つの価値観』

奉仕・親睦・多様性・高潔性・リーダーシップ

『大切にしたい精神』

寛容・誠実・謙虚・思いやり・共助共生・感動・潔さ

約束は守る 嘘はつかない 人は騙さない 先輩は立てる
感謝の心を持つ すぐ実行する 快く引き受ける

職業・地域社会・家庭でこれらの精神を生かしたい

我が国ロータリアンの誇り

- ・1905年 シカゴでP・ハリスらが設立(ごく一般の職業人)
- ・1920年 米山梅吉・福島喜三次らが創設した東京クラブ(選ばれた錚々たる誇り高い職業人)
- 我が国のロータリーは東京倶楽部の精神を受け継ぐ(戦時中ロータリーを守り抜こうとした歴史)
- ・国際ロータリーが柔軟性を取り入れ、敷居を低くし会員増員
- ・我々は、東京ロータリーの伝統を継承し、偉い人・金持ちではなく、倫理感を重んじる精神性を重視
- ・謙虚さ、誠実さ、気高さ、思いやり、向上心などの精神を大切に受け継ぎたい

『奉仕の理念』を考えよう ロータリー最重要キーワード

パストガバナー 諏訪昭登

奉仕の理念<理想> Ideal of Service

この最重要なキーワードについての無理解が、
個々の誇りと使命感の欠如という現状を招来し
ているのではないか

Ideal of Service (邦訳の歴史)

1920年 東京RC創立
Serviceに対する通訳が日本語に存在せず
Ideal of Service サービスの理想(1934年米山栞吉訳)
1935年頃から軍国化進行 service → 奉仕(滅私奉公の意味)
Ideal of Service 奉仕の理想
本来の“service”は水平的思考を意味する
Service, Not Self 「超我の奉仕」と訳されて誤解の元となったか
Service Above self となったところで「利己より奉仕を先とす」
「サービス第一、自己第二」(米山栞吉)のように訳したら良かったの
ではないか

Ideal of Service (ロータリー発祥の地アメリカでの経緯)

1910年 He profits most who serves his fellows best
(A・フレデリック・シェルドン)
1911年 He profits most who serves best に修正
Service, Not Self
1920年 **Service Above Self** に変更
その前1918年連合会の綱領で“ideal of SERVICE”と初めて記載
ロータリーの基本理念を表す用語が正式に決定した
1989年 “Service Above Self”を第一標語とする(規定審議会)
2010年 **One Profits Most Who Serves Best**

「職業奉仕、そして職業サービス」

ロータリーの根幹は職業サービスであり、ロータリーの
ロータリーたる所以は職業サービスの実践にある

パストガバナー 大野木精二

- A. 「奉仕」ではなく「サービス」(Service)
- B. 「親睦」と「サービス」はロータリーの
両輪
- C. 「サービス」(大奉仕)の中核は
「職業サービス」
- D. 「ロータリー」と「職業倫理」と
「職業サービス」

A. 「奉仕」ではなく「サービス」(service)

1. 大事な字義の正しい理解

イ. 「Service」の邦訳「奉仕」は不適切

ロ. 「Service」の真意

Thoughtfulness of others (他人を思いやる心)

Helpfulness to others (他人のお役に立つ行動)

ハ. 初期日本ロータリーでは日本語に適切な訳語がなかったため、原語を
そのまま使用した。

ニ. 「Service」は日本語の「奉仕」よりはるかに概念が広く、倫理的ニュ
アンスが強い。

ロータリーは模倣型社会であり、「奉仕」はタテ型社会の言葉

*広辞苑:「奉仕」

a. 謹んでつかえること

b. 献身的に国家、社会のために尽くすこと

c. 客のために特に安価で売ること

2. 「忠恕」が「Service」の真意に近い言葉

イ. 「忠」内なる真心や倫理観に背かないこと 「**仁**」
「恕」 真心による他人への思いやり

ロ. 故・松尾明DPG(広島南RC・1986~87年度)ガバナー信条

3. 「親睦」(fellowship)

イ. 同じ目的を目指して切磋琢磨し、協力し合ってその実現に
努力する人々の結び合い(同志的結合)

ロ. 「Friendship」では言い尽くせないものがある

B.「親睦」と「サービス」はロータリーの両輪

1.「親睦」と「奉仕」(サービス)は同根

イロータリーの親睦の中に「サービスの種子」があり、自分の温もりを相手に与え、相手のぬくもりを自分に授かる行為、或いは会員同士の間としての弱さを積極的に補填し合うことで、お互いの向上を期することに「サービスの原型」を見出す。

ロ「親睦」そのものの中に本来的な「サービスの要素」があり、これがロータリーにおける【親睦＝サービス】の原始形態である。
【親睦＋サービス】ではない。

ハ初期ロータリーの「物質的相互扶助」に加え、経営相談所的「精神的相互扶助」機能があったことから、その事実を知ることができる。

2.ロータリーは親睦とサービスの中に宿る

イ「親睦」と「サービス」は一体のものであるという深層心理から、親睦の成果を世の為人の為になることに繋げようとする発想と行動に至った。

*シカゴ市内の2カ所に公衆便所を設置
(1909年・25団体の共同事業)

ロ、ドナルド・カーター氏入会拒否事件と、シカゴRCの新しい段階への進展を模索していた状況とのマッチング効果が、サービス概念をさらに強化させた

C.「サービス」(5大奉仕)の中核は「職業サービス」

1.「5大奉仕」としての奉仕のあり方

イ「職業サービス」の登場

ア1927年、国際大会で4大奉仕に分類され、初めて「職業サービス」(Vocational Service)なる言葉が使われた。

バVocation であって、Occupation, Business, Profession, Job等との違い。

ロ 標準RC定款・第6条(5大奉仕)

アサービスそれぞれの実践基準が明記されている

バ「職業サービス」は第2項であるが、他の4大奉仕と同列と解釈すべきではない。

2.日常的なサービス手段としての職業活動

ー「職業は奉仕の一つの機会」ー

イ最も身近で日常従事しているのが職業であり、ロータリーは個人奉仕が基本

ロ他のサービス活動に従事できないことがあっても、常に重視している自分の職業をサービス手段とすることはいつでもどこでも可能である。

ハ従って「職業サービス」は、ロータリアンとしては、免れない義務であるともいえ、これこそが、職業奉仕はロータリーの根幹であるとの所以である。

D.「ロータリー」と「職業倫理」と「職業サービス」

1.「ロータリー」とは

イ「ロータリーとは、宗教でもなければそれに代わる何ものでもない。それは古来からの道徳観念を現代の生活の中に就中職業生活の中で実践しようとするものである。」P・ハリス

ロ「ロータリーは職業を通じて行う実践倫理運動である」

2.「職業倫理」とは

イ「倫理」「倫」ー仲間、集団

「理」ーことわり、道理、行すべき正しい道

・「人としての間柄をよくしていく道、ことわりが倫理

ロ「職業倫理」

本来自分の為のものである職業が、他人の為のものであるようにする理念

ハ「ロータリー倫理訓」(1915年)ー「ロータリアンの職業宣言」(1988年)ー「ロータリアンの行動規範」(2004年)

3.「職業サービス」とは

イ「職業サービス」とは、ロータリアン各自がその事業或いは「専門職務において、最高の倫理規範を守り、これを発揮することである」(P・ハリス)

ロ「ロータリーの目的」の前文「意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある」(標準RC定款・第5条)

ハ一言で言えば、「職業サービスは職業倫理の向上実践である」「仕事を倫理的に行うこと」

ニ「4つのテスト」は「職業サービス実践」をチェックする物差しである。

クラブ会長の役割と責務

ガバナーエレクト 吉原 久司

2018-19年度 会長テーマ

BE THE INSPIRATION

「インスピレーションになろう」

2018-19年度 地区運営基本的目標

ガバナー信条

「輝こうロータリー ふたたび！」

基本的目的

「仲間を増やそう、すべてはそこから始まる」

クラブの牽引

- 1.親睦と協力を培う
- 2.これまでの成果を生かしさらなる発展に務める
- 3.心を割った率直な話し合いを助長する
- 4.すべてのクラブ会員が参加するよう配慮する
- 5.クラブの伝統文化の継続性を図る

クラブの運営方法を反映させて 細則を独自に修正する

- 現クラブ細則の勉強会を年1度は開催する
推奨細則との相違点を中心に
- 新たな変更は、細則変更に盛り込む前に試験的に取り入れてみる

本年度課題

- 会員増強
各クラブの地元の職業分類の更新
(新しい職業分類の創設)
女性会員・40歳以下の若人会員の増強
- クラブ戦略計画委員会の設置・策定・更新
- クラブの活性化
懇親会・同好会の活用

私の思う重点課題

職業奉仕(忠恕)への想いを深める

Inspiration

- 1.(詩人などの感じる)創造的刺戟、靈感、インスピレーション
- 2.創造的刺戟(靈感)による妙想、天来の着想;いい思いつき、名案、時宜にかなった考え;(それによる)所産
- 3.鼓舞[激励、刺戟、感化、示唆]する人[もの];靈感を与える人[もの]
- 4.《神学》
(1)(人の精神、例に直接働きかける)靈感、神感、神感反応
(2)(神霊を受けた人の言葉や書物の中の)神感、神性
biblical inspiration
聖書の神感(聖書の記述者に福音が与えた影響力)
- 5.息を吸い込むこと、吸気(inhalation)
- 6.鼓舞、激励、刺戟、感化、感動
- 7.(有力筋の)内意、示唆、暗示

ドナルド・カーター氏入会拒否事件(1)

当初、クラブ会員の事業上の利益の増大を定款に掲げ、会員の事業にお互いが利便を図り合う相互扶助の考え方をベースに会員を急激に増やしていった

↓

また一業種一人という制約から簡単に入会できないことが大きな魅力であり、入会を勧めれば誰でもすぐに受諾するクラブとなった

↓

会員相互で商品や原材料を原価で取引して、それを一般の人に売って大きな利潤を上げることで会員の事業に大きな経済効果を生み出した

↓

零細な企業主でもロータリークラブに入会すれば必ず事業は拡大し大金持ちになれる

↓

こうした行為から一般の人からの非難が高まりロータリアン自身からも批判がではじめた

↓

ドナルド・カーター氏入会拒否事件(2)

発足から1年後の1906年4月特許弁理士ドナルド・カーター氏入会拒否

職業を持って社会で生活している以上、職業を通じて社会に貢献することが自分が存在する証となるのであって、自分だけの利益にこだわって、社会に何もしない団体に持来性も魅力もない

この入会拒否事件はシカゴ・クラブに少なからぬショックを与えた
しかし物質的互恵と親睦のみ終始することに限界を感じ、次の段階へのステップ・アップを考えていたポール・ハリスはこれを絶好のチャンスと捉えて直ちにロータリーのあり方を転換することを決断

定款を改正することを条件にドナルド・カーターに再考を促し、その後快く入会を了承した

その後シカゴ・クラブ定款にこの第3条が追加された
シカゴ市の最大の利益を推進し、シカゴ市民としての誇りと忠誠心を市民の間に広める

創世記ロータリーに奉仕という概念が芽生える

Vocation

1. 人の適職、天職
2. 仕事への使命感

* 仕事が神によって与えられたと考えることから生まれるもの

【語源】元々はラテン語の vocare (呼び出す)の過去分詞からで、「神によって召し出された」という意味

Ideal of Service 奉仕の理想

綱領の根幹を示すもの

Service Above Self 超我の奉仕

第1標語

One Profits Most Who Serves
Best

最もよく奉仕するもの

最も多く報われる

第2標語

2018-19年度RI会長テーマロゴ



インスピレーションになろう

西条ロータリークラブ

創立 1964年5月11日

例会日 毎週木曜日 12時30分～13時30分

例会場 〒739-0024 東広島市西条町御菌宇円城寺 6950-2

グランラッセ東広島 TEL(082)423-3000 FAX(082)423-8649

事務所 〒739-0025 東広島市西条中央 7-23-35

東広島商工会議所会館 3F TEL(082)420-0320 FAX(082)420-0319

URL:<http://www.saijorc.jp>

E-mail:saijorc@eagle.ocn.ne.jp

会長 金好 康隆

副会長 須賀 宏

幹事 武島 靖爾

副幹事 奥本 哲之